

**参加費
無料**

財政制約や成熟社会化の下で、地域間格差や人口減少に直面する
地域社会の維持・再生のための政策システムの研究が、全国的な課題になっています。
金沢大学地域政策研究センターでは、2008年から継続的に能登半島地域を対象として、
過疎地域再生のための調査研究を続けてきました。同様の課題に対しては、
2000年代を通じて、国内の各大学・研究機関においても研究蓄積がなされてきましたが、
いまや、同様の課題に直面するであろう東アジア地域に情報発信することを念頭に、
国内過疎地域研究の成果を共有し、地域再生政策研究のプラットフォームを
構築すべき段階にきています。そこで、全国各地で取り組まれてきた過疎地域研究の
交流を進めるとともに、研究上の問題点や政策アプローチを精査し、過疎地域再生の
道筋を発信していくために、研究機関ネットワーク型の過疎地域研究シンポジウムを実施します。



過疎地域研究 シンポジウム

in
金沢

2014年

2/9 

9:30~12:30 (開場9:00)

会場 **しいのき迎賓館
2階ガーデンルーム**

講師

- 宮口 侗迪 (早稲田大学教授)
- 谷本 圭志 (鳥取大学教授)
- 西藤 真一 (島根県立大学講師)
- 西村 茂 (金沢大学教授)
- パネルディスカッションコーディネーター
佐無田 光 (金沢大学教授)

申込 裏面記載事項を明記の上2月7日(金)までにご連絡ください (Fax/Mail)

プログラム

- 主催校挨拶 山崎 光悦 (金沢大学 理事/副学長) (9:30~9:35)
- 基調講演 (9:35~10:20)
「過疎地域の人間論的価値とその近未来」
宮口 侗迪 (早稲田大学教授)
- 報告およびパネルディスカッション (10:20~12:30)
「過疎地域における社会システムの再構築
～地域交通システムに焦点を当てて～」
 - 報告1 「人口減少・高齢社会の最前線における大学と自治体の連携
～鳥取大学過疎プロジェクトを中心に」
谷本 圭志 (鳥取大学教授)
 - 報告2 「『縁結びプラットフォーム』の構築と地域連携
～これまでの取り組みと課題」
西藤 真一 (島根県立大学講師)
 - 報告3 「過疎地の公共交通における自治体の役割」
西村 茂 (金沢大学教授)



写真提供:石川県観光連盟

連絡先

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域附属地域政策研究センター(安嶋)
TEL.076-264-5438 <http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/center/>

[主催] 金沢大学人間社会研究域附属地域政策研究センター [共催] 北陸地域政策研究フォーラム

